

第760回 航海日誌 (Formosa113回)

出航日時 2009.07.18 09:23 ~ 2009.07.19 17:10
 寄港地 7/18 安良里 石部 7/19 石部 土肥 江之浦
 気象 7/18 AM 曇り PM 曇り 7/19AM 曇り PM 晴れ 風 7/18 S 8-12 m/sec 7/19 S 20 m/sec超
 Captain Mamoru.O
 Family Yuzo.O
 Crew Kazuhiko.S Tadamitsu.T
 Mie.M Hideko.S(石部にて下船) 合計 6名

風 風 風のやまない航海だった。ヨットなら歓迎すべき気象だが少し強過ぎ・・・ベテランクルーのドタキャンがあり総員6名で元気良く出掛けた、出航直後から南からの風が吹き始め大瀬を超えると波高も増し昨年作ったドジャーのお蔭でコックピット周りはドライが保たれているがデッキはスプレーを被り流れている。効率と操船性を考え機帆走に切替えて昼食予定の安良里を目指す。ヨットクラブの仲間だったT氏に彼の地元安良里で数年ぶり出会う、今は伊豆5市町村の漁協が合併した組合の代表理事に就任しているそうで凄いい心強い知己に出会えた(^o^)/ Pm4時過ぎ目指す石部港に入港、安良里から地元漁師に連絡を入れておいたので早々に顔見知り漁師さんのお出迎え・・・同行のSさん船酔いを頑張ってやっと到着したら父君が具合が悪いとのメールが着信、お茶一杯も飲まず急遽帰宅の為にバス停へ、残念だが家族の病気では・・・

いつもは穏やかな港も風が衰えず周辺に打ち水をして夜の宴会を開催、でも5人では少し寂しい・・・隣の雲見部落では日曜日朝にサザエ祭りが開かれ約5,000ヶが海水浴場にばら撒かれる予定、これの参加も天候不良と員数不足で意気が上らず見送った。

曇りと吹き付ける風に押されて早めに帰途につく、昨日より強い南風と波浪に押されて一気に北上する、泳ぐ予定が無いので八木沢を目指すが入港予定時刻では潮位が低くキケンなので隣の土肥港へ入る、ここでも清水から入港した52ftの大型艇のオーナーでベテランヨットマンO氏に出会う(^o^)/ 土肥で昼食後益々強くなってきた外海へそれ行けて飛び出す、風速は20mを超え白波の頭が飛び始め60%縮帆したジブスルとの機帆走でコントロールと速力を上げ10knotを超える爆走で大瀬を交した、いつもなら平穏な内浦湾も今日は外海と全く変わらず、時折舷側からバケツでかけた様に飛び込む波しぶき被りみんなびしょ濡れ・・・江之浦湾内まで風波に煽られたがPm4:26無事着岸 風風波波のしんどいクルーズだったが終わってみれば楽しかったの一言。

クルーのみなさんご苦労様でした。



